



2021年2月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年4月12日

上場会社名 株式会社アーコア 上場取引所 名
 コード番号 3384 URL https://arkcore.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 正渡 康弘
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 土屋 勉 (TEL) 03(5837)3611
 定時株主総会開催予定日 2021年5月27日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2021年5月28日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期の業績(2020年3月1日~2021年2月28日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期	2,753	21.1	37	△45.8	40	△34.1	3	△57.6
2020年2月期	2,272	3.0	68	141.6	61	95.5	8	△77.6

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年2月期	2.08	2.01	1.1	3.1	1.4
2020年2月期	4.92	4.68	2.7	6.2	3.0

(参考) 持分法投資損益 2021年2月期 一百万円 2020年2月期 一百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年2月期	1,425	329	23.0	185.44
2020年2月期	1,168	325	27.8	183.36

(参考) 自己資本 2021年2月期 328百万円 2020年2月期 324百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年2月期	152	△129	185	753
2020年2月期	△16	74	201	546

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
2020年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2021年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2022年2月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2022年2月期の業績予想(2021年3月1日~2022年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,276	19.0	100	168.3	87	116.6	60	—	34.17

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年2月期	1,970,000 株	2020年2月期	1,970,000 株
② 期末自己株式数	2021年2月期	193,667 株	2020年2月期	193,667 株
③ 期中平均株式数	2021年2月期	1,776,333 株	2020年2月期	1,776,333 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束するものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(追加情報)	11
(セグメント情報等)	11
(持分法損益等)	14
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、2020年10月—12月期の四半期別GDP実質成長率が2四半期連続してプラスになりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、企業収益は大幅な減少が続いており、雇用情勢は完全失業率が上昇し、有効求人倍率が大きく減少しております。一方、個人消費は実質消費支出額が増加に転じておりません。

当社の事業セグメントは、バイク事業、フィットネス事業と当事業年度から開始した飲食事業となっております。当事業年度におけるセグメント別の業績は次のとおりであります。

(バイク事業)

バイクの買取台数は9,131台（前期比3.1%減）、販売台数は8,943台（同3.1%減）となりました。また、業者間オークションの相場は、3月及び4月は低調であったものの、5月以降は大幅に回復したことから、売却単価は前期比8.8%増、粗利単価は同14.9%増となりました。また、販売費及び一般管理費は、買取りに係る広告費は前期比5.4%増、人件費は同8.3%増となりましたが、その他の費目は金額的には横這いで推移しました。

バイク事業の当事業年度の業績は、売上高2,301百万円（前期比5.3%増）、セグメント利益106百万円（前期比123.7%増）となりました。

(フィットネス事業)

当社は、2020年1月に子会社を吸収合併したことにより、エニタイムフィットネスFC5店舗、ステップゴルフFC2店舗を運営しております。前事業年度の実績は2ヵ月間ですが、当事業年度の実績は12ヵ月間であるため、売上高は大幅に増加しております。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために東京都などからの休業要請を全店舗で受け入れて、4月中旬から5月末日までの期間を休業いたしました。また、当該休業後における会員数の減少傾向に伴い、各店舗の営業利益は減少しております。

フィットネス事業の当事業年度の業績は、売上高363百万円（前期比310.8%増）、セグメント損失28百万円（前期はセグメント利益21百万円）となりました。

(飲食事業)

当社は、2020年9月にワタミ株式会社との間で「から揚げの天才」のフランチャイズ契約を締結し、飲食事業を開始し、事業年度期間中に4店舗をオープンいたしました。

当事業年度の業績は、売上高89百万円、セグメント損失41百万円となりました。

なお、ステップゴルフFC2店舗に係る減損損失を認識したことにより、特別損失23百万円を計上しております。

以上の結果、当事業年度の経営成績は売上高2,753百万円（前期比21.1%増）、営業利益37百万円（前期比45.8%減）、経常利益40百万円（前期比34.1%減）、当期純利益3百万円（前期比57.6%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当事業年度末において総資産は1,425百万円となり、前事業年度末と比較して256百万円増加しました。主な要因としては、金融機関からの長期借入れ及び社債の発行等で現金及び預金が209百万円、飲食事業での出店に伴い有形固定資産が35百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当事業年度末において負債は1,095百万円となり、前事業年度末と比較して253百万円増加しました。主な要因としては、1年内返済予定の長期借入金を含む長期借入金が126百万円、1年内償還予定の社債を含む社債が95百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当事業年度末において純資産は329百万円となり、前事業年度末と比較して3百万円増加しております。これは、当期純利益3百万円を計上したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末の現金及び現金同等物は753百万円となっております。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は152百万円となりました。主な要因は、得られた資金として、売上債権の減少額20百万円、その他の流動負債の増加額33百万円、減価償却費41百万円の計上、減損損失23百万円の計上及び税引前当期純利益17百万円の計上によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、支出した資金は129百万円となりました。主な要因は、支出した資金として、有形固定資産の取得による支出89百万円、無形固定資産の取得による支出11百万円、差入保証金の差入による支出28百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、得られた資金は185百万円となりました。主な要因としては、支出した資金として、長期借入金の返済による支出233百万円、短期借入金の返済による支出24百万円、社債の償還による支出55百万円によるものであり、得られた資金としては長期借入れによる収入360百万円、社債の発行による収入144百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

バイク事業におきましては、2021年2月期中古バイク買取台数が前期比3.1%減の9,131台となったことから、2020年2月期の買取台数9,421台に到達できるよう、営業部門の体制のさらなる整備と社内システムの構築を図ってまいります。

フィットネス事業におきましては、2021年2月期は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、エニタイムフィットネス並びにステップゴルフの各FC店舗の会員数は、休退会者数が増加し、また緊急事態宣言を受けて店舗の臨時休館が発生するなどしておりましたが、2022年2月期は各店舗において新型コロナウイルス感染症対策を講じて安全、安心な環境を整えることにより、徐々に会員数が回復していくことで、売上高及びセグメント利益（営業利益）の増加を見込んでおります。

飲食事業においては、から揚げの天才FC店の出店を予定しており、2021年2月期末時点での4店舗から16店舗に拡大することで売上高の増加を見込んでおります。

以上より、2022年2月期は、売上高3,276百万円（前期比19.0%増）、営業利益100百万円（前期比168.3%増）、経常利益87百万円（前期比116.6%増）、当期純利益60百万円（前期比1,540.6%増）と予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は日本国内でのみ事業を展開しており、また、当社株主のうち国外の株主数も極めて少ないことから、当面の間、日本基準に基づいて財務諸表を作成する方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当事業年度 (2021年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	550,322	759,853
売掛金	68,469	47,489
商品	191,863	220,018
貯蔵品	2,506	2,014
前払費用	37,121	41,325
未収入金	5,466	6,881
その他	1,202	258
流動資産合計	856,952	1,077,841
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	318,334	355,502
減価償却累計額	△201,719	△222,338
建物附属設備(純額)	116,615	133,163
構築物	19,511	16,654
減価償却累計額	△14,645	△15,183
構築物(純額)	4,866	1,471
機械及び装置	—	4,120
減価償却累計額	—	△257
機械及び装置(純額)	—	3,863
車両運搬具	14,625	17,478
減価償却累計額	△10,509	△12,678
車両運搬具(純額)	4,115	4,800
工具、器具及び備品	145,913	167,082
減価償却累計額	△132,012	△143,216
工具、器具及び備品(純額)	13,900	23,865
リース資産	15,398	19,272
減価償却累計額	△2,197	△5,409
リース資産(純額)	13,200	13,863
建設仮勘定	—	7,153
有形固定資産合計	152,698	188,181
無形固定資産		
のれん	9,128	—
ソフトウェア	2,470	10,839
電話加入権	37	37
無形固定資産合計	11,636	10,877
投資その他の資産		
出資金	192	222
長期貸付金	1,000	1,000
差入保証金	76,728	94,432
長期前払費用	52,382	35,665
繰延税金資産	16,708	16,905
投資その他の資産合計	147,010	148,226
固定資産合計	311,346	347,284
資産合計	1,168,299	1,425,126

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当事業年度 (2021年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	9,528	31,578
短期借入金	24,998	—
1年内償還予定の社債	40,000	70,000
1年内返済予定の長期借入金	229,180	194,411
リース債務	2,541	3,275
未払金	33,707	42,749
未払費用	23,042	32,964
未払法人税等	15,385	11,487
未払消費税等	9,806	13,162
前受金	12,267	17,487
預り金	2,567	12,363
賞与引当金	10,091	12,082
その他	372	727
流動負債合計	413,488	442,290
固定負債		
社債	140,000	205,000
長期借入金	274,167	435,084
長期末払金	2,513	566
リース債務	12,424	12,778
固定負債合計	429,105	653,429
負債合計	842,593	1,095,720
純資産の部		
株主資本		
資本金	232,825	232,825
資本剰余金		
その他資本剰余金	266,598	266,598
資本剰余金合計	266,598	266,598
利益剰余金		
利益準備金	3,217	3,217
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△104,076	△100,376
利益剰余金合計	△100,858	△97,158
自己株式	△73,858	△73,858
株主資本合計	324,706	328,406
新株予約権	1,000	1,000
純資産合計	325,706	329,406
負債純資産合計	1,168,299	1,425,126

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当事業年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
売上高	2,272,734	2,753,340
売上原価		
商品期首たな卸高	139,460	191,863
当期商品仕入高	1,378,628	1,411,161
合計	1,518,088	1,603,024
商品期末たな卸高	191,863	220,018
売上原価合計	1,326,225	1,383,005
売上総利益	946,509	1,370,334
販売費及び一般管理費		
販売手数料	69,554	70,344
販売促進費	38	87
運賃	33,781	30,072
広告宣伝費	118,434	132,427
役員報酬	86,883	90,293
給料及び手当	267,398	380,644
賞与	3,038	8,137
賞与引当金繰入額	8,290	12,082
法定福利費	48,746	60,556
旅費及び交通費	79,228	81,837
減価償却費	11,272	41,436
地代家賃	71,306	149,863
その他	79,690	275,263
販売費及び一般管理費合計	877,664	1,333,047
営業利益	68,845	37,287
営業外収益		
受取利息	1,294	37
受取手数料	3,196	4,999
助成金収入	1,140	11,686
雑収入	2,185	2,583
営業外収益合計	7,816	19,306
営業外費用		
支払利息	6,485	8,582
社債利息	878	1,685
社債発行費	7,817	5,863
雑損失	218	86
営業外費用合計	15,400	16,218
経常利益	61,261	40,375
特別損失		
減損損失	—	23,331
抱合せ株式消滅差損	25,165	—
特別損失合計	25,165	23,331
税引前当期純利益	36,096	17,044
法人税、住民税及び事業税	16,207	13,541
法人税等調整額	11,158	△197
法人税等合計	27,365	13,344
当期純利益	8,730	3,700

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

(単位:千円)

	株主資本							新株予約権	純資産合計	
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式			株主資本合計
		その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計				
当期首残高	232,825	266,598	266,598	3,217	△112,807	△109,589	△73,858	315,975	1,000	316,975
当期変動額										
当期純利益					8,730	8,730		8,730		8,730
当期変動額合計	-	-	-	-	8,730	8,730	-	8,730	-	8,730
当期末残高	232,825	266,598	266,598	3,217	△104,076	△100,858	△73,858	324,706	1,000	325,706

当事業年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本							新株予約権	純資産合計	
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式			株主資本合計
		その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計				
当期首残高	232,825	266,598	266,598	3,217	△104,076	△100,858	△73,858	324,706	1,000	325,706
当期変動額										
当期純利益					3,700	3,700		3,700		3,700
当期変動額合計	-	-	-	-	3,700	3,700	-	3,700	-	3,700
当期末残高	232,825	266,598	266,598	3,217	△100,376	△97,158	△73,858	328,406	1,000	329,406

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当事業年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	36,096	17,044
減価償却費	11,272	41,436
減損損失	—	23,331
のれん償却額	414	2,489
株式報酬費用	17,579	17,579
賞与引当金の増減額(△は減少)	5,318	1,991
受取利息及び受取配当金	△1,294	△37
助成金収入	—	△11,686
支払利息	6,485	8,582
社債利息	878	1,685
社債発行費	7,817	5,863
抱合せ株式消滅差損益(△は益)	25,165	—
売上債権の増減額(△は増加)	△13,985	20,980
たな卸資産の増減額(△は増加)	△51,729	△27,663
仕入債務の増減額(△は減少)	1,880	22,050
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△13,709	3,102
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△30,059	33,842
その他	△1,163	9,867
小計	967	170,459
利息及び配当金の受取額	1,472	67
利息の支払額	△7,247	△10,484
法人税等の支払額	△11,924	△19,253
助成金の受取額	—	11,686
営業活動によるキャッシュ・フロー	△16,731	152,475

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当事業年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,800	△1,800
貸付金の回収による収入	82,500	—
有形固定資産の取得による支出	△7,249	△89,669
有形固定資産の売却による収入	—	1,040
無形固定資産の取得による支出	—	△11,806
差入保証金の差入による支出	△8,179	△28,312
差入保証金の回収による収入	9,366	7,266
出資金の払込による支出	—	△30
その他の支出	—	△6,599
投資活動によるキャッシュ・フロー	74,637	△129,911
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	50,000	—
短期借入金の返済による支出	△25,002	△24,998
長期借入れによる収入	250,000	360,000
長期借入金の返済による支出	△244,309	△233,852
社債の発行による収入	192,182	144,136
社債の償還による支出	△20,000	△55,000
配当金の支払額	△15	—
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,015	△3,173
割賦債務の返済による支出	△324	△1,946
財務活動によるキャッシュ・フロー	201,516	185,166
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	259,422	207,730
現金及び現金同等物の期首残高	245,913	546,122
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	40,786	—
現金及び現金同等物の期末残高	546,122	753,853

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

当事業年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
<p>(新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う会計上の見積りについて)</p> <p>新型コロナウイルス感染症の今後の拡がり方や収束時期の見通しによっては、当社の業績に大きな影響が及ぶことが想定されますが、バイク事業は一時的な業績の落ち込みはあったものの、その後は堅調に推移しており、飲食事業はテイクアウト主体のから揚げ店で売上は好調であり、今後も継続できるものと判断しております。フィットネス事業は感染症拡大前の会員数に戻るのには相当の時間がかかることが見込まれますが、当社における固定資産の減損及び繰延税金資産の回収可能性の判断等の会計上の見積りにあたっては、2022年2月の事業年度末にかけて、当社業績は徐々に回復していくものと仮定して判断しております。</p> <p>ただし、今後の状況の変化によっては翌事業年度以降の財務諸表に影響を及ぼす可能性があります。</p>

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は事業別のセグメントから構成されており、「バイク事業」、「フィットネス事業」及び「飲食事業」を報告セグメントとしています。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

バイク事業は、中古バイクの買取・販売等を行っております。

フィットネス事業は、株式会社Fast Fitness Japanをフランチャイザーとする「エニタイム・フィットネス」フランチャイズ契約を締結し、エニタイムフィットネスFC店の出店、運営を行っております。また、当該事業に含めておりますゴルフスクール事業は、ステップゴルフ株式会社をフランチャイザーとする「ステップゴルフ」及び「ステップゴルフプラス」フランチャイズ契約を締結し、ステップゴルフ及びステップゴルフプラスFC店の出店、運営を行っております。

飲食事業は、ワタミ株式会社をフランチャイザーとする「から揚げの天才」フランチャイズ契約を締結し、から揚げの天才FC店の出店、運営を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、個別財務諸表作成のために採用している会計処理の方法と同一であります。報告セグメントの利益又は損失は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントの変更に関する事項

当社の報告セグメントは、前事業年度では「バイク事業」及び「フィットネス事業」でしたが、新たに飲食事業を開始したことにより、当事業年度から「飲食事業」を報告セグメントに追加しております。

4. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前事業年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	バイク事業	フィットネス事業	
売上高	2,184,354	88,380	2,272,734
セグメント利益	47,658	21,186	68,845
セグメント資産	825,917	342,381	1,168,299
セグメント負債	715,011	127,581	842,593
その他の項目			
減価償却費	3,906	7,365	11,272
のれんの償却額	—	414	414
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	12,682	2,316	14,998

当事業年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1、2	合計
	バイク事業	フィットネス 事業	飲食事業		
売上高	2,301,154	363,039	89,146	—	2,753,340
セグメント利益 又は損失(△)	106,601	△28,008	△41,305	—	37,287
セグメント資産	342,546	202,745	115,907	763,927	1,425,126
セグメント負債	132,159	17,451	16,963	929,145	1,095,720
その他の項目					
減価償却費	6,045	29,757	5,632	—	41,436
のれんの償却額	—	2,489	—	—	2,489
減損損失	—	23,331	—	—	23,331
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	19,073	—	81,684	—	100,757

(注) 1 セグメント資産の調整額763,927千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金745,145千円であります。

2 セグメント負債の調整額929,145千円は、各報告セグメントに配分していない全社負債であり、主に報告セグメントに帰属しない社債及び長期借入金904,495千円であります。

5. 報告セグメント合計額と財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

【関連情報】

前事業年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外への外部顧客への売上がないため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在する有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社ビーディーエス	1,352,162	バイク事業

当事業年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外への外部顧客への売上がないため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在する有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社ビーディーエス	1,493,701	バイク事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前事業年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

該当事項はありません。

当事業年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前事業年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

(単位：千円)

	報告セグメント		
	バイク事業	フィットネス事業	計
当期償却額	—	414	414
当期末残高	—	9,128	9,128

当事業年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

(単位：千円)

	報告セグメント			
	バイク事業	フィットネス事業	飲食事業	計
当期償却額	—	2,489	—	2,489
減損損失	—	6,639	—	6,639
当期末残高	—	—	—	—

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(持分法損益等)

当社は関連会社を有していませんので、該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前事業年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当事業年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
1株当たり純資産額	183.36円	185.44円
1株当たり当期純利益	4.92円	2.08円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	4.68円	2.01円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当事業年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	8,730	3,700
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	8,730	3,700
普通株式の期中平均株式数(株)	1,776,333	1,776,333
潜在株式調整後1株当たり当期純利益 金額(千円)		
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	88,013	64,815
(うち新株予約権(株))	(88,013)	(64,815)
希薄化効果を有しないため、潜在株式 調整後1株当たり当期純利益の算定に 含まれなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

当社は、2021年3月12日開催の取締役会決議により、第4回無担保社債(私募債)を発行いたしました。その概要は次のとおりであります。

1. 発行総額：150,000,000円
2. 社債の利率：年0.35% (保証料他は除く)
3. 発行価額：額面100円につき金100円
4. 償還金額：額面100円につき金100円
5. 償還期限：2026年3月31日
6. 償還方法：半年毎定時償還
7. 払込期日(発行日)：2021年3月31日
8. 保証人：株式会社埼玉りそな銀行
9. 財務代理人：株式会社埼玉りそな銀行
10. 総額引受人：株式会社埼玉りそな銀行
11. 振替機関：株式会社証券保管振替機構
12. 資金の用途：から揚げの天才新規出店資金に充当